



H.Yamanaka

JRA70周年記念 サマースプリントシリーズ

THE HAKODATE SPRINT STAKES

第31回 函館スプリントステークス (GⅢ)

1着 2着 3着 4着 5着
本賞 41,000,000円 16,000,000円 10,000,000円 6,200,000円 4,100,000円
付加賞 560,000円 160,000円 80,000円



レース映像は
こちらでご覧
いただけます。

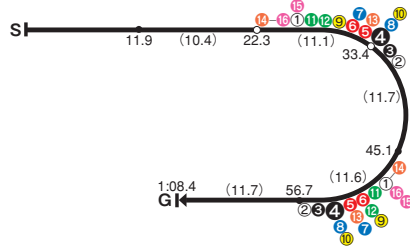
3歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 3歳54^{kg}、4歳以上57^{kg}、牝馬2^{kg}減、2023.6.10以降GⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬3^{kg}増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2^{kg}増、牝馬限定GⅡ競走またはGⅢ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1^{kg}増、2023.6.9以前のGⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2^{kg}増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1^{kg}増(ただし2歳時の成績を除く)

2024.6.9 函館 小雨・良 芝1200^m (国産) (特指)

着順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位	上り 600 ^m	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	④	サトノレーヴ	牡	5	57	浜中 俊	1:08.4	3-3	34.6	532(-2)	3.6②	堀 宣行(美浦)	112
2	⑩	ウイングレイテスト	牡	7	59	松岡正海	1¼	3-3	34.8	504(-)	18.5⑤	畠山吉宏(美浦)	112
3	⑧	ビッグシーザー	牡	4	57	坂井瑠星	クビ	6-6	34.7	516(+2)	7.6③	西園正都(栗東)	107
4	①	サウザンサニー	牡	5	57	菱田裕二	クビ	13-13	33.9	526(+8)	24.3⑦	岩戸孝樹(美浦)	106
5	⑤	オタルエバー	牡	5	57	角田大河	アタマ	6-6	34.8	490(±0)	69.9⑩	中竹和也(栗東)	
6	⑬	ゾンニヒ	牡	6	57	武 豊	½	15-13	33.9	476(+2)	31.0⑧	池江泰寿(栗東)	
7	⑨	キミワクイン	牝	5	56	横山武史	½	10-9	34.6	454(+2)	22.7⑥	奥村 武(美浦)	
8	⑭	セッション	牡	4	57	藤岡佑介	ハナ	16-16	33.7	514(-2)	34.3⑩	斎藤崇史(栗東)	
9	③	アサカラキング	牡	4	57	斎藤 新	アタマ	2-2	35.3	524(±0)	2.3①	斎藤 誠(美浦)	
10	⑪	ジャスティンスカイ	牡	5	57	池添謙一	クビ	12-12	34.4	538(+2)	9.9④	友道康夫(栗東)	
11	⑥	シナモンステイク	牝	5	55	丹内祐次	1	8-9	34.9	470(-2)	33.8⑨	宗像義忠(美浦)	
12	⑦	ジュバルツカイザー	騾	6	57	大野拓弥	1	8-6	35.2	492(-10)	44.2⑨	大竹正博(美浦)	
13	⑫	マテンロウオリオン	牡	5	57	横山和生	½	13-13	34.7	496(+6)	98.9⑪	昆 貴(栗東)	
14	②	ジュビリーヘッド	牡	7	57	富田 暁	ハナ	11-9	35.0	474(-8)	97.7⑩	西園翔太(栗東)	
15	②	カイザーメランジェ	牡	9	57	佐々木大輔	¾	1-1	36.1	490(±0)	265.4⑫	矢嶋大樹(美浦)	
16	⑧	カルネアサダー	牝	5	55	鮫島克駿	7	3-3	36.9	472(+6)	29.2⑧	福永祐一(栗東)	

単勝③360円(2^{kg}) 複勝①150円(2^{kg}) ⑩430円(5^{kg}) ⑬250円(3^{kg}) 枠連②-⑤790円(4^{kg})
馬連④-⑩3,470円(12^{kg}) ワイド④-⑩810円(7^{kg}) ④-⑬650円(3^{kg}) ⑩-⑬2,110円(24^{kg})
馬単④-⑩5,560円(18^{kg}) 3連複④-⑩⑬7,080円(19^{kg}) 3連単④-⑩⑬40,210円(106^{kg})



通過タイム : 600^m 800^m 1000^m 上り : 800^m 600^m
33.4 - 45.1 - 56.7 46.1 - 35.0

アラカルト

- ・浜中俊騎手はナムラクレアで制した22年に続く函館スプリントS2勝目。JRA重賞は本年初勝利、通算56勝目
- ・堀宣行調教師はキンシャサノキセキで制した08年に続く函館スプリントS3勝目。JRA重賞は本年5勝目、通算74勝目
- ・ロードカナロア産駒はJRA重賞通算70勝目
- ・5歳馬の勝利は20年ダイアトニックに続く通算13回目
- ・牡馬の勝利は20年ダイアトニックに続く通算14回目
- ・非当選馬 1頭(レイベリング)
- ・非抽選馬 6頭(オーキッドロマンズ、カルロヴェローチェ、スコールユニバース、ディヴィナシオン、ブルバレイ、マイネルジェロディ)

サトノレーヴ Satono Reve

牡 鹿毛 2019.3.22生
北海道日高町 白井牧場生産
馬主・里見治氏 美浦・堀宣行厩舎
馬名意味・冠名+夢(仏)

ミスブゼンNZ系 F18

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	レディブラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat サラトガデューUSA
チリエーজে 栗毛 2001	サクラバクシンオー 鹿毛 1989	サクラユタカオー サクラハゴロモ
	メガミゲラン 鹿毛 1992	シェイデイハイツGB モガミゲラン

5代までのインブリード：Northern Dancer S5×M5

INTERVIEW

榎並遼 繁殖主任(白井牧場)

3歳秋にこの馬への期待が高まりました

いい意味で、この父と母ならこんな仔が生まれるだろうと想像したとおりの馬でした。筋肉質で短距離系の体形、大人しくて人にも従順、オンとオフの切り替えがハッキリしていました。3歳秋の勝浦特別で翌日のスプリンターズSよりも速い時計で勝った時にこの馬への期待が高まりました。今秋は大きな舞台へ向かっていい結果を出してくれることを願っています。

H.Kawai



短距離戦の「申し子」といえる血筋を持つ反面、体質的な弱さもある本馬は、休養を挟みながら素質を育まれてきた。3歳時の1勝クラス戦から昨春の3勝クラス特別にかけて3連勝を飾った後も約10カ月戦列を離れたが、復帰戦の阪急杯で4着に食い込むと、続く春雷Sでオープン初勝利をマーク。勢いに乗って臨んだこの日は鞍上のソツのないリードに添えて初の勲章を掴み、本格化を印象付けた。

今夏も函館6週間、札幌7週間の日程で実施される北海道シリーズの開幕を飾る函館スプリントSは、近5戦で4勝をマークしている2頭の新星が中心勢力を形成。なかでも2月の阪急杯で2着に逃げ粘った実績を持つアサカラキングが断然の支持を集めた。しかし自分の形に持ち込めなかった同馬は9着に大敗。これを尻目に對抗候補と目されていたサトノレーヴが、快足の血を開花させ重賞初制覇を果たした。夏過ぎから降り始めた小雨のもとでゲートが開くと、5年前の覇者カイザーメランジェが大方の意表を突いて先手を奪取。五分のスタートは切ったものの、ダッシュが見劣ったアサカラキ

快足の血が開花！

初の勲章を掴む

ングは2番手に控えてレースを運ぶ。サトノレーヴの浜中俊騎手は本命馬をすぐ前に見る形で好位のインを追走。芝1200mのオープン特別で4勝をマーク、3番人気の支持を集めたビッグシーザーは直後の外で仕掛けのタイミンを窺った。

前半600mの通過が33秒4と、水準級のラップを刻んで逃げたカイザーメランジェは残り200m地点で失速、2、3番手のアサカラキング、ウイングレイテストがこれを呑み込みにかかる。しかし内々で脚を溜め、十分な手応えで直線に向いた浜中騎手が2頭の内に開いた狭いスペースを狙って仕掛けると、加速の指示を待ち構えていたサトノレーヴも鋭い決め手を一閃。たちまち先頭に抜け出し、ウイングレイテスト以下の反撃を寄せ付けずに快勝のゴールを駆け抜けた。

父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央、香19戦13勝(香港スプリント^{G1}2回、安田記念^{G1}、スプリンターズS^{G1}2回、高松宮記念^{G1})、年度代表馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20～23年日本リーディング2位〔代表産駒〕アーモンドアイ(ジャパンC^{G1}2回、ドバイターフ・首^{G1}、天皇賞(秋)^{G1}2回、桜花賞^{G1}、オークス^{G1}、秋華賞^{G1}、ヴィクトリアマイル^{G1})、サートウルナーリア(皐月賞^{G1}、ホープフルS^{G1})、ダノンスマッシュ(香港スプリント^{G1}、高松宮記念^{G1})、パンサラッサ(ドバイターフ・首^{G1}、サウジC・沙^{G1})、ベラジオオペラ(大阪杯^{G1})、ステルヴィオ(マイルチャンピオンシップ^{G1})、タガロア Tagaloo(ブルーダイヤモンドS・豪^{G1})、ファストフォース(高松宮記念^{G1})、フレイディヴェーグ(エリザベス女王杯^{G1})、ダノンスコービオン(NHKマイルC^{G1})、レッドルゼル(JBCスプリント^{JnI})、他に重賞勝ち馬多数

母チリエーजे

北海道門別町 白井牧場生産 中央28戦5勝(鳥羽特別、久多特別、別府特別)、23年用途変更

ハクサンムーン(09 牡父アドマイヤムーン)中央29戦7勝(セントウルS^{GII}、アイビスサマーダッシュ^{GIII}、京阪杯^{GIII}、道頓堀S、出石特別、スプリンターズS^{G1}2着、高松宮記念^{G1}2着、セントウルS^{GII}2着、オーシャンS^{GIII}2着2回、CBC賞^{GIII}2着、高松宮記念^{G1}3着)、種牡馬
ベイベーイツュー(10 牝父ダイワメジャー)中央16戦1勝
ビービーゲラン(11 牝父アドマイヤムーン)中央3戦0勝、地方4戦1勝
アヴァンギャルド(12 牡父マンハッタンカフェ)中央2戦0勝、地方2戦0勝
フェイス(13 牡父アドマイヤムーン)中央6戦0勝、地方1戦0勝
ウォーリングステイツJPN Warring States(14 牡父ヴィクトワールピサ)独、仏、カタール8戦2勝(バイエルンクラシック・独^{G3})
マリアパローズ(15 牝父ディープインパクト)中央17戦1勝
カズブランバン(16 牡父ロードカナロア)中央2戦0勝
デルマヤクシ(18 牡父オルフェヴル)中央23戦2勝、障害2戦0勝 ㊦
サトノレーヴ 本馬(19 牡父ロードカナロア)中央8戦6勝(函館スプリントS^{GIII}、春雷S・L、朱雀S、勝浦特別)獲得総賞金126,908,000円
ルクルス(20 牡父ハーツクライ)中央4戦1勝 ㊦
(21 牡父カリフォルニアクロームUSA)
(23 牡父サンダースノーIRE)
※17(前年種付せず)、22、24(不妊胎)